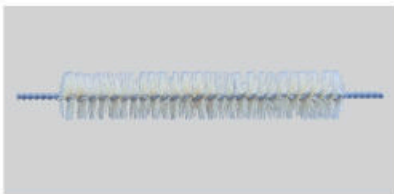


ネジリブラシの構造・特長

①標準形



一般的なネジリブラシです。芯線部分は両端切りっぱなしです。

②リング付



芯線の端部がリング式です。棚に引っかけて保存できます。

③パイプ付



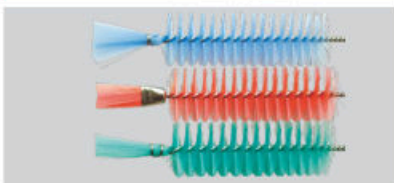
φ6くらいの真鍮パイプ付。電動工具やボール盤に取り付けて使用できます。

④ネジ付



2分ネジ(1/4インチ)・4分ネジ(1/2インチ)付。取っ手・ハンドルや延長棒、フレキシシャフトなどに取り付けできます。

⑤先付けタイプ



毛先部にブラシがついていますので底面洗浄が可能です。

⑥ケミクリン曲げ



化学薬品・実験容器のフラスコなど口が狭く奥が広い形状の内径部に合わせて隅々まで洗浄できます。

⑦Uターンねじり



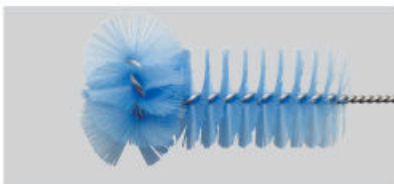
先端部の芯線がU字形になっていますので、傷つき防止に最適です。

⑧先曲げタイプ



先端部での傷つき防止・底面の洗浄などに最適です。

⑨ローズチップ



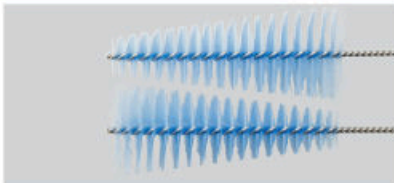
先端部を円形に曲げ加工。コップ・キャップ等の円筒で底が塞がっている形状に最適です。

⑩同心曲げブラシ



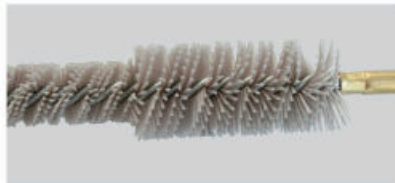
ブラシの先端部を1巻以上巻き込んだことを特徴とする洗浄用ブラシ。[特許第4358341号]

⑪テーパブラシ



毛材角度をテーパ加工いたします。

⑫段付ブラシ



ブラシ外径を穴部分に合わせて、2段・3段外径になっています。標準は正回転です。逆回転の場合はご指示ください。

⑬シリコンキャップ付



芯線部分に樹脂キャップを付けています。

⑭樹脂キャップ付



レンコンの穴洗浄など、食品保護のため芯線部分にキャップを付けています。